

事務事業名	生活習慣病検診事後指導事業			担当	健康福祉部 健康増進課 成人健康係			
政策名	C	思いやりと安心に満ちたみんな元気なまちづくり			電話番号	0285-83-8122		
施策名	6	健康づくりと適切な医療の確保			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
基本事業名				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ			
法令根拠	健康増進法				<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成元 年度～）			
予算科目	1.一般会計	4.衛生費	1保健衛生費		3保健指導費	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	検診受診者が検診結果を正しく理解し、自分の生活を振り返り、生活習慣の改善に取り組めるよう支援する。保健師・管理栄養士により結果に基づいた個別相談を実施。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 22年度実績 問診票送付時に「検診結果説明会までの流れ」を同封。検診受診者に検診結果と「検診結果説明会（検診事後指導）」の案内を同封。特定健診結果のメタボ判定において、メタボ基準該当・予備軍該当の方を抽出し、血圧・脂質・血糖・腎機能などの血液データから生活改善が必要と考えられる方に対し、個別に通知、保健指導を実施する。また、健診結果でメタボ非該当であるが、高血圧・脂質異常症・糖尿病等で通院しているがデータが思わしくない方を対象とし、結果説明会にて保健指導を行う。 23年度計画 平成22年同様。また、血液検査の血糖値において、判定が要指導以上の方に個別通知し、保健指導を実施する。要医療の方については、精検結果の管理と、未受診勧奨を実施していく。		⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移 名称 単位 19年度(実績) 20年度(実績) 21年度(実績) 22年度(実績) 23年度(見込) ア 開催回数 回 37 35 40 33 40 イ 参加者数 人 713 418 576 834 1050 ウ エ オ						
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 検診受診者のうち、特定保健指導該当者を除いた特定健診受診者。		⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移 名称 単位 19年度(実績) 20年度(実績) 21年度(実績) 22年度(実績) 23年度(見込) ア 検診受診者数 人 4209 3082 3253 6416 6666 イ 特定保健指導、異常なし以外の受診者数 人 2613 2637 4124 4284 ウ エ オ						
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 生活習慣の改善を図り、健康づくり・重症化防止を図る。		⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移 名称 単位 19年度(実績) 20年度(実績) 21年度(実績) 22年度(実績) 23年度(見込) ア 事後指導参加者数/事後指導対象者数 % 16.9 16.0 21.8 20.2 24.5 イ ウ エ オ						
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 健康な状態で生涯を暮らしてもらい、医療費削減につなげる。		⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移 名称 単位 19年度(実績) 20年度(実績) 21年度(実績) 22年度(実績) 23年度(見込) ア 指導を受け健康を確認できた人 人 713 418 576 834 1050 イ ウ エ オ						
(2) 総事業費の推移		単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	62	0	0	0	0
		県支出金	千円	62	359	170	170	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	777	459	857	866	0
	事業費計(A)		千円	901	818	1,027	1,036	0
	人件費	正規職員従事人数	人	4	5	5	6	0
		延べ業務時間	時間	616	735	1,060	1,446	0
		人件費計(B)	千円	2,580	3,071	4,299	6,172	0
		トータルコスト(A)+(B)		千円	3,481	3,889	5,326	7,208

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	老人保健法に基づき平成元年から開始。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	・医療制度改革に伴い、平成20年度から健康増進法に基づく健康増進事業として位置付けられた。 ・平成22年度は家族調査を実施したことにより、検診受診者が大幅に増加した。 ・検診の結果説明会参加者のうち、約84%が生活習慣病（高血圧、脂質異常症、糖尿病）であり、通院している状況である。生活習慣病の方のうち、特に高血圧は、平成21年度では36.9%であったのに対し、平成22年度は60%を占めている。 ・結果説明会の参加者において、今年度の糖尿病の方の割合は減少したが、治療や保健指導につながっていない方もいるため、個別の支援が必要である。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	・単独の結果を見るだけでなく、他の結果や生活習慣を結びつけて話をしてくれるので、どういう点に気をつければよいかのわかりやすかった。

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 生活習慣病を予防することは、市民の健康を守る市の施策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 健康増進法に基づくものであり、妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 健康増進法に基づき実施しており、妥当である。
有効性 評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 検診受診者のうち一定の基準該当の方に通知しており、参加率も一定水準を確保しているため、向上余地がない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 健康増進法に基づき実施しているため、廃止・休止は難しい。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最小限の事業費で実施しているので削減は難しい。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最小限の人件費で実施しているので削減は難しい。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 検診受診者のうち一定の基準該当の方が対象であり、公平・公正である。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							